

令和7年度

事業計画及び収支予算

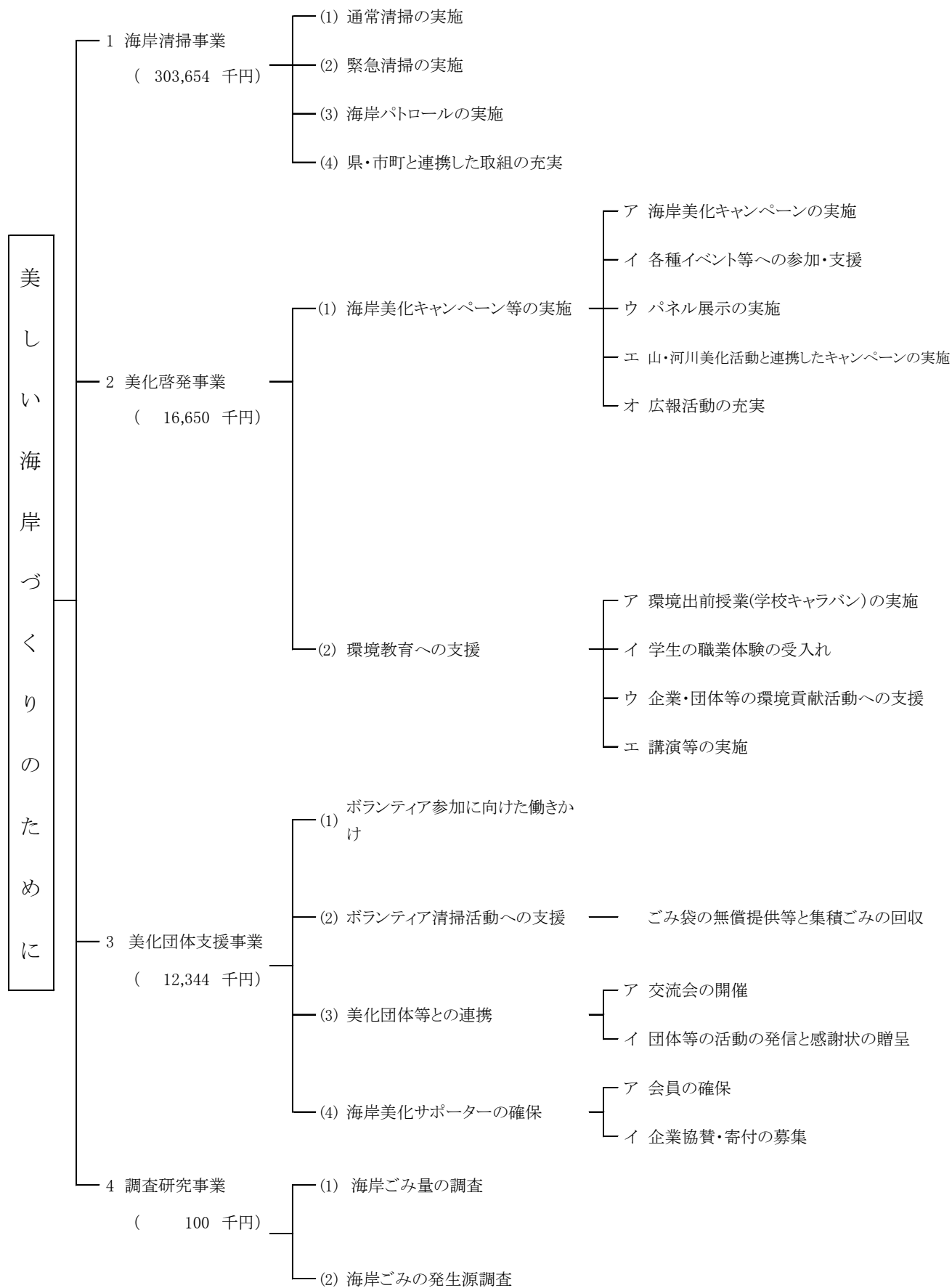
公益財団法人かながわ海岸美化財団

美しい海岸づくりのために

(重点目標)

- 効率的・効果的な海岸清掃の実施
- 海岸美化ボランティアへの支援の充実
- 海岸に漂着する人工ごみの縮減

事業体系



事業計画

1 海岸清掃事業

財団の海岸清掃管理対象となる横須賀市走水海岸から湯河原町湯河原海岸までの延長約150kmの自然海岸、砂防林並びに境川及び引地川等河口部について、県及び相模湾沿岸の13市町から委託を受けて、年間を通じた通常清掃及び台風等による大量の漂着ごみに対応するための緊急清掃を実施する。また、清掃事業の実施にあたっては、ボランティアによる海岸清掃との調整を確実にを行うなど、財団の総合力を発揮して、海岸美化の維持向上を図るとともに、海岸清掃の際の地震・津波等の安全対策を徹底する。

(1) 通常清掃の実施

市 町	工 区	清掃方法	回数 (R6)	区分
横須賀市 (一部三浦市)	横須賀市(走水海岸～久留和海岸) 三浦市(和田海岸)	機械力、人力	194 (190)	業者委託
	横須賀市(長浜)	人力	12 (12)	団体委託
	横須賀市(佐島)	人力	3 (3)	団体委託
	横須賀市(芦名、秋谷、久留和)	人力	- (9)	団体委託
三浦市	三浦市(三浦海岸～三戸海岸)	機械力、人力	40 (40)	業者委託
		人力	175 (175)	直営清掃
葉山町	葉山町(長者ヶ崎海岸～森戸海岸)	機械人力、人力	152 (151)	業者委託
逗子市	逗子市(逗子海岸)	機械人力、人力	95 (95)	業者委託
鎌倉市	鎌倉市(材木座海岸～七里ヶ浜海岸)	機械人力、人力	305 (305)	業者委託
藤沢市 (一部鎌倉市)	鎌倉市(腰越海岸) 藤沢市(片瀬東浜、境川河口部)	機械力、人力	353 (353)	業者委託
	藤沢市 (片瀬西浜～鶴沼海岸、江の島海岸、引地川河口部左岸)	機械力、人力 ごみ船舶輸送	357 (357)	業者委託
	藤沢市(鶴沼海岸～辻堂海岸、引地川河口部右岸)	機械人力、人力	191 (191)	業者委託
茅ヶ崎市	茅ヶ崎市(茅ヶ崎海岸)	機械人力、人力	189 (187)	業者委託
平塚市	平塚市(平塚港～金目川左岸、金目川河口部左岸)	機械人力	45 (45)	業者委託
	平塚市(平塚港～金目川左岸、人力清掃区域)	人力	42 (41)	団体委託
大磯町 (一部平塚市 ・二宮町)	平塚市(金目川右岸～大磯町境の海岸、金目川河口部右岸) 大磯町(平塚市境～大磯港の海岸) 大磯町(照ヶ崎海岸～二宮町境の海岸) 二宮町(二宮海岸)	機械人力	100 (99)	業者委託
	大磯町(照ヶ崎、役場下海岸)	人力	12 (10)	団体委託
二宮町	二宮町(二宮海岸)	人力	42 (41)	団体委託
小田原市	小田原市(小田原海岸、酒匂川河口部)	機械人力	34 (33)	業者委託
真鶴町	真鶴町(真鶴海岸)	人力	33 (32)	業者委託
湯河原町	湯河原町(福浦、舟付、吉浜、千歳川河口)	人力	46 (46)	団体委託
砂防林 1	藤沢市、茅ヶ崎市の海岸砂防林	人力	70 (70)	業者委託
砂防林 2	平塚市、大磯町の海岸砂防林	人力	60 (59)	業者委託

海岸清掃の管理対象区域を海岸の形状、利用形態等に応じて21の工区に分割し、機械力・人力を併用して効率的かつ機動的な海岸清掃を、業者委託及び団体委託により実施する。

また、入り組んだ海岸の多い三浦市内においては、きめ細かな海岸清掃のために、委託清掃と併せて作業員による財団直営清掃を実施する。

さらに、財団職員が所管の海岸パトロールの際に、必要に応じ簡易な海岸清掃を行うとともに、ボランティアが収集したごみの回収を実施する。

(2) 緊急清掃の実施

台風による大量の漂着ごみなど、通常清掃で対応しきれない状況に対しては、委託清掃及び作業員による財団直営清掃を迅速に実施する。

(3) 海岸パトロールの実施

年間を通して職員による海岸パトロールを実施し、海岸ごみの状況等を常時、的確に把握し、委託清掃及び財団直営清掃に迅速に反映させ、効率的で効果的な海岸清掃につなげる。

また、海岸への廃棄物の不法投棄については、関係機関・所轄警察署に通報し、法令に基づく対応を要請する。

(4) 県・市町と連携した取組の充実

県と関係市町で海岸美化についての課題を整理・共有するとともに、今後の海岸美化の充実について、財団のあり方や役割を含めて検討する海岸美化充実・強化検討会議に当財団も参画し、この会議の検討を踏まえ、海岸清掃事業の充実・強化に努める。

2 美化啓発事業

『汚れたからキレイにするNAGISA』から『汚れないようにするNAGISA』を目指して、海岸美化啓発をより一層推進する。

(1) 海岸美化キャンペーン等の実施

ア 海岸美化キャンペーンの実施

(ア) 「ビーチクリーンアップかながわ2025」の開催

ごみゼロキャンペーンの一環として、関係市町との共催でボランティアによる県下一斉の海岸清掃を実施する。

- ・キャンペーン期間 5月上旬～6月上旬
- ・場所 県内各海岸

(イ) 「国際海岸クリーンアップ2025（一般社団法人JEANとの共催）」の開催

世界規模で同時期に開催されるデータカードによるごみの分類調査を、鵠沼海岸において実施する。また、これにあわせてボランティア団体が主体となったビーチクリーンアップを各海岸で実施する。

- ・キャンペーン期間 9月上旬～10月上旬
- ・場所 県内各海岸（ごみの分類調査は鵠沼海岸のみ）

(ウ) 街頭美化キャンペーン（湘南海岸をきれいにする会との連携）の実施

主要な駅や海岸で、ごみの持ち帰りと呼びかける。

期日 7月中旬～下旬 場所 片瀬江ノ島公衆トイレ前広場 他

イ 各種イベント等への参加・支援

海岸美化啓発活動の充実を図るため、行政・企業・ボランティア団体等が実施するイベントや各種美化キャンペーン等に積極的に協力し、ワークショップ参加や後援等の支援活動を実施する。

ウ パネル展示の実施

企業やボランティア団体、行政等からの要請を受け、環境展やビーチクリーンアップの際に海岸美化パネルを貸し出し、展示することにより海岸美化を呼びかける。

エ 山・河川美化活動と連携したキャンペーンの実施

山や河川等をフィールドに美化活動に取り組んでいる団体と連携し、山・河川清掃活動と一体となつてごみのポイ捨て防止やごみの持ち帰り等の啓発活動を実施する。

- ・桂川・相模川流域協議会等の河川美化キャンペーン 通年
- ・丹沢大山クリーンピア21の山・川・海美化キャンペーン 9月～11月 他

オ 広報活動の充実

(7) ホームページの充実

引き続きホームページの充実を図り、財団事業の紹介、ビーチクリーンアップやボランティア活動の日程などをタイムリーに情報提供し、海岸美化に対する関心を高める。

また、会員募集、協賛企業の募集や各種研修・環境出前授業の受入れ校の募集等に活用する。

- ・ホームページアドレス <https://www.bikazaidan.or.jp>

(4) フェイスブックの更新及び展開

財団のフェイスブックを随時更新し、身近な海岸ごみの問題をタイムリーに発信する。

- ・フェイスブックアドレス <https://www.facebook.com/bikazaidan>

(5) インスタグラムの更新

財団のインスタグラムを随時更新し、日々の海岸の美しい風景を紹介する。

- ・インスタグラムアドレス <https://www.instagram.com/bikazaidan/>

(1) 機関誌「スクリーン」の発行

財団の1年間の事業活動概要をまとめた機関誌を発行する。

- ・発行時期 6月 6,000部

(2) WEB情報紙「シーコースト」の発行

WEB情報紙として、トピックスをまとめて発行する。

(3) マスメディア等を活用した広報の展開

地方公共団体等の広報紙やテレビ・ラジオ、WEB等を通して、海岸美化に関する各種情報を広域的に発信する。

(2) 環境教育への支援

ア 環境出前授業（学校キャラバン）の実施

環境出前授業として、小・中・高等学校等の総合学習などにおいて行う教室での授業や海岸でのビーチクリーンアップに財団職員を派遣する。

イ 学生の職業体験の受入れ

中・高校生や大学生の実践的な環境学習・社会体験として、職員と一緒に海岸パトロールや直営清掃などの仕事を体験する職業体験を受け入れる。

ウ 企業・団体等の環境貢献活動への支援

企業・団体等が実施する、社員研修や環境貢献活動を支援する。

エ 講演等の実施

SDGsの取組や「かながわプラごみゼロ宣言」の方向性に沿って、海岸ごみの実態を踏まえた立場から、各種講演会（オンラインも含む）などで、幅広い層に講演等による情報発信を行う。

3 美化団体支援事業

個人、団体、企業、学校等との協働による海岸美化の取組が充実するよう、ボランティア清掃を支援するとともに、活動団体等との連携を図る。

(1) ボランティア参加に向けた働きかけ

年間を通じ、財団のホームページ等により海岸清掃ボランティア情報を発信し、活動への参加について情報提供を行うとともに、海岸清掃の希望者に対してさまざまな相談にきめ細かく対応し、活動の実施につなげる。また、台風等により大量のごみが漂着した場合には、情報提供などにより海岸清掃を呼びかける。

(2) ボランティア清掃活動への支援

ボランティア清掃の実施に対し、企業から物品寄付としていただいたごみ袋の無償提供等のサポートを行うほか、清掃により集積したごみの回収を実施する。

また、ボランティア申込数の増加により令和4年度より検討を開始したボランティア受付システムの導入については、費用対効果を検討した結果、最小の費用で最優先課題であった宅急便発送の効率化から順次着手し、ホームページの改善と既存のノーコードフォーム作成ツールを活用して運用することで当面の課題は解決したため、ボランティア受付システムの導入は見合わせることにする。

(3) 美化団体等との連携

ア 交流会の開催

海岸のボランティア清掃に取り組んでいる団体、学校、企業等を対象に、情報交換や意見交換を行う交流会を開催する。

・開催計画 年1回、3月に開催（ハイブリッド開催の予定）

イ 団体等の活動の発信と感謝状の贈呈

団体等が行うボランティア清掃を財団のホームページやSNS等で随時発信する。また、長年にわたり継続して海岸のボランティア清掃に取り組んでいる団体、学校、企業等に感謝状を贈呈する。

(4) 海岸美化サポーターの確保

ア 会員の確保

法人・団体会員及び個人会員の新規会員の獲得とともに、継続会員の確保を図る。会員特典として海岸美化カレンダーを作成し配付するほか、特別法人・団体会員をホームページで

紹介するなどして会員の勧誘を実施する。

イ 企業協賛・寄付の募集

あらゆる機会を通じて企業・団体等による海岸美化への協賛を働きかけるとともに、さまざまなイベント等において、「海岸美化のための寄付」を呼びかける。

4 調査研究事業

清掃計画の策定等、財団事業の基礎的データを得るための調査・研究を実施する。

(1) 海岸ごみ量の調査

海岸別、月別に処理されたごみの収集量及び種類を集計し、海岸ごみの散乱状況を的確に把握しながら、今後の効率的な海岸清掃事業や美化啓発事業の基礎資料とする。

(2) 海岸ごみの発生源調査

海岸ごみの発生源などの調査のため、季節ごとに年4回海岸ごみの調査を実施する。

令和7年度収支予算書 [正味財産増減計算書]

令和7年4月1日から令和8年3月31日まで

(単位：千円)

科 目	令和7年度 (a)	令和6年度 (b)	増減 (a) - (b)	率 (%)
I 一般正味財産増減の部				
1 経常増減の部				
(1) 経常収益				
① 基本財産運用益	40,248	40,247	1	0.0
基本財産運用利息	40,248	40,247	1	0.0
② 特定資産運用益	92	128	△ 36	△ 28.1
特定資産運用益	92	128	△ 36	△ 28.1
③ 受取会費	8,200	7,900	300	3.8
受取会費	8,200	7,900	300	3.8
④ 受取負担金	285,950	266,530	19,420	7.3
受取負担金	285,950	266,530	19,420	7.3
⑤ 受取寄付金	5,374	5,200	174	3.3
寄付金	3,374	3,000	374	12.5
物品	2,000	2,200	△ 200	△ 9.1
⑥ 雑収益	315	503	△ 188	△ 37.4
受取利息	9	203	△ 194	△ 95.6
雑収益	306	300	6	2.0
経常収益計	340,179	320,508	19,671	6.1
(2) 経常費用				
① 事業費				
海岸清掃事業費	303,654	276,440	27,214	9.8
美化啓発事業費	16,650	16,174	476	2.9
美化団体支援事業費	12,344	13,158	△ 814	△ 6.2
調査研究事業費	100	100	0	0.0
公益共通事業費	10,813	8,000	2,813	35.2
事業費計	343,561	313,872	29,689	9.5
② 管理費				
管理費	11,331	11,000	331	3.0
管理費計	11,331	11,000	331	3.0
経常費用計	354,892	324,872	30,020	9.2
当期経常増減額	△ 14,713	△ 4,364	△ 10,349	△ 237.1
2 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
経常外収益計	0	0	0	0.0
(2) 経常外費用				
経常外費用計	0	0	0	0.0
当期経常外増減額	0	0	0	0.0
当期一般正味財産増減額	△ 14,713	△ 4,364	△ 10,349	△ 237.1
一般正味財産期首残高	76,500	80,926	△ 4,426	△ 5.5
一般正味財産期末残高	61,787	76,562	△ 14,775	△ 19.3
II 指定正味財産増減の部				
基本財産運用益	40,241	39,741	500	1.3
受取寄付金	0	0	0	0.0
一般正味財産への振替額	△ 41,815	△ 41,833	18	△ 0.0
当期指定正味財産増減額	△ 1,574	△ 2,092	518	24.8
指定正味財産期首残高	1,795,346	1,795,008	338	0.0
指定正味財産期末残高	1,793,772	1,792,916	856	0.0
III 正味財産期末残高	1,855,559	1,869,478	△ 13,919	△ 0.7

収 支 予 算 書 内 訳 表
令和7年4月1日から 令和8年3月31日まで

(単位: 千円)

科 目	公益目的事業会計						法人会計	内部取引消去	合計
	海岸清掃事業	美化啓発事業	美化団体支援事業	調査研究事業	公益共通事業	小計			
I 一般正味財産増減の部									
1 経常増減の部									
(1) 経常収益									
①基本財産運用益	0	0	0	0	29,688	29,688	10,560	0	40,248
基本財産運用利息	0	0	0	0	29,688	29,688	10,560	0	40,248
②特定資産運用益	55	25	6	0	5	91	1	0	92
特定資産運用益	55	25	6	0	5	91	1	0	92
③受取会費	0	300	7,900	0	0	8,200	0	0	8,200
受取会費	0	300	7,900	0	0	8,200	0	0	8,200
④受取負担金	285,950	0	0	0	0	285,950	0	0	285,950
受取負担金	285,950	0	0	0	0	285,950	0	0	285,950
⑤受取寄付金	1,398	1,932	2,044	0	0	5,374	0	0	5,374
寄付金	1,398	1,932	44	0	0	3,374	0	0	3,374
物品	0	0	2,000	0	0	2,000	0	0	2,000
⑥雑収益	0	307	4	0	4	315	0	0	315
受取利息	0	7	0	0	2	9	0	0	9
雑収益	0	300	4	0	2	306	0	0	306
経常収益計	287,403	2,564	9,954	0	29,697	329,618	10,561	0	340,179
(2) 経常費用									
①事業費									
給料手当	32,168	7,458	4,934	0	7,057	51,617	0	0	51,617
臨時雇賃金	14,780	60	0	0	0	14,840	0	0	14,840
退職給付費用	4,024	474	0	0	0	4,498	0	0	4,498
福利厚生費	7,510	1,160	1,050	0	1,000	10,720	0	0	10,720
会議費	0	0	100	0	0	100	0	0	100
旅費交通費	60	30	30	0	20	140	0	0	140
通信運搬費	1,990	1,000	500	5	5	3,500	0	0	3,500
消耗品費	3,610	2,400	2,800	95	20	8,925	0	0	8,925
修繕費	5,500	30	200	0	20	5,750	0	0	5,750
印刷製本費	0	1,400	200	0	0	1,600	60	0	1,660
広告宣伝費	0	0	0	0	0	0	0	0	0
燃料費	2,800	0	0	0	0	2,800	0	0	2,800
光熱水料費	180	0	0	0	1,000	1,180	170	0	1,350
賃借料	6,900	400	500	0	1,380	9,180	500	0	9,680
保険料	1,550	20	100	0	0	1,670	0	0	1,670
諸謝金	0	0	60	0	0	60	0	0	60
租税公課	1,010	0	0	0	10	1,020	10	0	1,030
支払助成金	0	0	200	0	0	200	0	0	200
委託費	201,100	200	1,000	0	0	202,300	0	0	202,300
雑費	670	1,300	160	0	15	2,145	130	0	2,275
減価償却費	16,797	176	44	0	0	17,017	0	0	17,017
賞与引当金繰入額	3,005	542	466	0	286	4,299	0	0	4,299
事業費計	303,654	16,650	12,344	100	10,813	343,561	0	0	343,561
②管理費									
役員報酬	0	0	0	0	0	0	7,707	0	7,707
給料手当	0	0	0	0	0	0	570	0	570
福利厚生費	0	0	0	0	0	0	1,390	0	1,390
会議費	0	0	0	0	0	0	10	0	10
旅費交通費	0	0	0	0	0	0	80	0	80
通信運搬費	0	0	0	0	0	0	200	0	200
消耗品費	0	0	0	0	0	0	30	0	30
印刷製本費	0	0	0	0	0	0	60	0	60
光熱水料費	0	0	0	0	0	0	170	0	170
賃借料	0	0	0	0	0	0	500	0	500
諸謝金	0	0	0	0	0	0	0	0	0
租税公課	0	0	0	0	0	0	10	0	10
雑費	0	0	0	0	0	0	130	0	130
賞与引当金繰入額	0	0	0	0	0	0	474	0	474
管理費計	0	0	0	0	0	0	11,331	0	11,331
経常費用計	303,654	16,650	12,344	100	10,813	343,561	11,331	0	354,892
当期経常増減額	△ 16,251	△ 14,086	△ 2,390	△ 100	18,884	△ 13,943	△ 770	0	△ 14,713
2 経常外増減の部	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(1) 経常外収益	0	0	0	0	0	0	0	0	0
経常外収益計	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用	0	0	0	0	0	0	0	0	0
経常外費用計	0	0	0	0	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 16,251	△ 14,086	△ 2,390	△ 100	18,884	△ 13,943	△ 770	0	△ 14,713
一般正味財産期首残高	△ 65,859	△ 107,367	△ 68,289	△ 160	320,632	78,957	△ 2,457	0	76,500
一般正味財産期末残高	△ 82,110	△ 121,453	△ 70,679	△ 260	339,516	65,014	△ 3,227	0	61,787
II 指定正味財産増減の部									
基本財産受取利息	0	0	0	0	29,681	29,681	10,560	0	40,241
受取寄付金	0	0	0	0	0	0	0	0	0
一般正味財産への振替額	△ 1,398	△ 132	△ 44	0	△ 29,681	△ 31,255	△ 10,560	0	△ 41,815
当期指定正味財産増減額	△ 1,398	△ 132	△ 44	0	0	△ 1,574	0	0	△ 1,574
指定正味財産期首残高	6,304	2,178	1,024	0	1,787,260	1,796,766	△ 1,420	0	1,795,346
指定正味財産期末残高	4,906	2,046	980	0	1,787,260	1,795,192	△ 1,420	0	1,793,772
III 正味財産期末残高	△ 77,204	△ 119,407	△ 69,699	△ 260	2,126,776	1,860,206	△ 4,647	0	1,855,559

令和7年度収支予算書（収支ベース）

令和7年4月1日から令和8年3月31日まで

（単位：千円）

科 目	令和7年度 (a)	令和6年度 (b)	差額 (a) - (b)	率 (%)
I 事業活動収支の部				
1 事業活動収入				
(1) 基本財産運用収入	40,248	40,247	1	0.0
(2) 特定資産運用収入	92	128	△ 36	△ 28.1
(3) 会費収入	8,200	7,900	300	3.8
(4) 負担金収入	285,950	266,530	19,420	7.3
(5) 寄付金収入	1,800	1,400	400	28.6
(6) 雑収入	315	503	△ 188	△ 37.4
事業活動収入計	336,605	316,708	19,897	6.3
2 事業活動支出				
(1) 事業費支出				
海岸清掃事業費支出	282,660	259,323	23,337	9.0
美化啓発事業費支出	16,000	16,000	0	0.0
美化団体支援事業費支出	10,300	25,700	△ 15,400	△ 59.9
調査研究事業費支出	100	100	0	0.0
公益目的共通事業費支出	10,670	8,000	2,670	33.4
事業費支出計	319,730	309,123	10,607	3.4
(2) 管理費支出				
管理費支出	11,300	11,000	300	2.7
管理費支出計	11,300	11,000	300	2.7
事業活動支出計	331,030	320,123	10,907	3.4
事業活動収支差額	5,575	△ 3,415	8,990	△ 263.3
II 投資活動収支の部				
1 投資活動収入				
(2) 特定資産取崩収入				
退職給付引当資産取崩収入	0	15,000	△ 15,000	皆減
海岸清掃用車両購入準備預金取崩収入	2,500	2,500	0	0.0
有価証券償却原価引当資産取崩収入	240	492	△ 252	△ 51.2
国債運用益減収準備資金取崩収入	855	0	855	皆増
ボランティア受付システム導入準備資金取崩収入	8,000	0	8,000	皆増
特定資産取崩収入計	11,595	17,992	△ 6,397	△ 35.6
投資活動収入計	11,595	17,992	△ 6,397	△ 35.6
2 投資活動支出				
(1) 基本財産取得支出				
基本財産取得支出計	240	492	△ 252	△ 51.2
(2) 特定資産取得支出				
退職給付引当資産取得支出	4,500	2,000	2,500	125.0
資産取得資金取得支出	504	504	0	0.0
特定資産取得支出計	5,004	2,504	2,500	99.8
(3) 固定資産取得支出				
車輛運搬具購入支出	2,500	2,500	0	0.0
構造物取得支出	0	911	△ 911	皆減
固定資産取得支出計	2,500	3,411	△ 911	△ 26.7
投資活動支出計	7,744	6,407	1,337	20.9
投資活動収支差額	3,851	11,585	△ 7,734	66.8
III 財務活動収支の部				
1 財務活動収入				
財務活動収入	0	0	0	0.0
財務活動収入計	0	0	0	0.0
2 財務活動支出				
(1) リース債務返済支出				
リース債務返済支出	14,560	14,850	△ 290	△ 2.0
財務活動支出計	14,560	14,850	△ 290	△ 2.0
財務活動収支差額	△ 14,560	△ 14,850	290	2.0
IV 予備費支出				
予備費支出	45,866	45,320	546	1.2
当期収支差額	△ 51,000	△ 52,000	1,000	1.9
前期繰越収支差額	51,000	52,000	△ 1,000	△ 1.9
次期繰越収支差額	0	0	0	0.0

資金調達及び設備投資の見込み
令和 7 年 4 月 1 日から令和 8 年 3 月 31 日まで

(1) 資金調達の見込みについて

令和 7 年度（令和 7 年 4 月 1 日～令和 8 年 3 月 31 日）中に、資金調達の予定はありません。

(2) 設備投資の見込みについて

令和 7 年度（令和 7 年 4 月 1 日～令和 8 年 3 月 31 日）の重要な設備投資の予定はありません。